

浦島伝説

令和8年6月12日

第8号



創造と挑戦 詫間中が変わる!「教育課程柔軟化サキドリ研究校」スタート

~「45分授業」と毎日30分の「浦島タイム」がもたらす学びのカタチ~

なぜ、今「カリキュラム(教育課程)」を変えるのか?



変化が激しく、予測困難と言われるこれからの時代。子どもたちに必要なのは、単に知識を暗記するだけでなく、「自ら問いを立て、周りと協力して課題を解決する力(探究力)」や、「自分の特性や習熟度に合わせて学びを進める力(自己調整学習力)」です。

そこで本校は、文部科学省より「教育課程柔軟化サキドリ研究校」の指定を受け、本年度より大胆なカリキュラム改革に踏み切りました。その中核となるのが、「50分授業から45分授業への移行」と、それによって毎日生み出される30分間の『浦島タイム』の創出です。これまでの授業の無駄を徹底的に省き、凝縮させることで「本当に必要な時間」を時間割の中に生み出す、前向きな掛け算の改革です。

毎日30分、何をしているの? 生み出した時間の活用は?

じっくり深く思考する「探究学習」

月曜日と金曜日の6校時には、もともと「総合的な学習の時間」が配置されています。この30分をその直後に直結させることで、計75分~80分におよぶ「連続したまとまった時間」を確保しました。これにより、作業が途中で途切れることなく、生徒が自身の興味関心のあるテーマについて、主体的に調べ、議論し、発表資料を作成する「深い学び」が可能です。

個別最適な学び

- ・ AI学習アプリ「Qubena(キュービナ)」
- ・ カメ検(1・2年)

心と体を育む豊かな協働活動

- ・ 体育祭の縦割り作戦タイム
- ・ 生徒総会・学級旗デザイン発表会
- ・ 清掃ミーティング

授業の質をさらに高める「教職員の組織的研修」

- ・ 校内研修
- ・ 職員会
- ・ 団会



「掃除の時間」を「朝の会(学活)の後」へ変更

	月・火・木・金曜日		水曜日	
	図書室 7:40~8:05			
	8:10 出欠・遅刻確認			
学活	8:10~ 8:20	30	8:10~8:20	10
清掃	8:20~ 8:35	15		
1	8:45~ 9:30	45	8:30~ 9:15	45
2	9:40~10:25	45	9:25~10:10	45
3	10:35~11:20	45	10:20~11:05	45
4	11:30~12:15	45	11:15~12:00	45
給食	12:15~12:50	35	12:00~12:35	35
休憩	12:50~13:05	15	12:35~12:50	15
5	13:10~13:55	45	12:55~13:40	45
6	14:05~14:50	45		
学活	14:55~15:10	15	13:45~14:00	15
浦島タイム	15:10~15:40	30	校内研修、職員会、団会	

地域・保護者の皆様へのお願い

今回の改訂は、授業時間を短縮するのではなく、「より濃密で、これからの時代に必要な力を育てる時間」を生み出すための前向きな挑戦です。新しく生まれる時間の中で、子どもたちが地域に出て学ぶ機会も増えてまいります。皆さまの温かいご理解と、時に知恵や力を貸していただけるような未来へのサポートを、どうぞよろしくお願い申し上げます。